

スイッチング・パワーサプライ（120/240/480/960Wタイプ）

# S8VK-T

三相400Vのスタンダードタイプを  
リニューアル

480W・960WはPFC搭載し  
従来品より入力電流を低減、  
かつ高効率(93%typ)になって登場

- 幅広い入力電圧：AC380～480V(三相AC320～576V)
- 使用周囲温度：-40～+70℃
- 120%ピーク電流
- 各種安全規格・ノイズ規格に適合 \*1
- 無償保証期間：3年 \*2

\*1. 適合規格の詳細は3ページ～4ページ「**定格/機能/性能**」の「規格対応」を参照ください。

\*2. 詳細は18ページの「**無償保証期間と無償保証範囲**」をご覧ください。



規格認証対象機種などの最新情報につきましては、当社Webサイト  
([www.fa.omron.co.jp/](http://www.fa.omron.co.jp/))の「**規格認証/適合**」をご覧ください。



13ページの「**正しくお使いください**」をご覧ください。

## 関連商品

DC電子式サーキットプロテクタ  
形S8V-CP



注. 詳細は「S8V-CPデータシート」(カタログ番号SGTC-075)  
をご覧ください。

# S8VK-T

## 形式構成

■形式基準 種類／標準価格に記載している形式に従い、発注してください。

形S8VK-T□□□□□

シリーズ名 ① ②

### ①容量

記号	容量
120	120W
240	240W
480	480W
960	960W

### ②出力電圧

記号	出力電圧
24	24V

## 種類／標準価格

### ■本体

容量	定格入力電圧	定格出力電圧	定格出力電流	最大ピーク電流	形式	標準価格(¥)
120W	三相、二相	24V	5A	6A	形S8VK-T12024	17,300
240W	AC380~480V	24V	10A	12A	形S8VK-T24024	31,500
480W	DC450~600V	24V	20A	24A	形S8VK-T48024	50,500
960W	三相、二相 AC380~480V	24V	40A	48A	形S8VK-T96024	68,000

# 定格／性能／機能

項目	容量 出力電圧	120W	240W	
		24V	24V	
効率 *1	三相 AC400V入力時	89% typ.	89% typ.	
入力条件	入力電圧許容範囲 *2	三相 AC380～480V(許容範囲 AC320～576V)、 二相 AC380～480V(許容範囲 AC340～576V)、 DC450～600V(許容範囲 DC450～810V)		
	周波数 *2	50/60Hz(47～63Hz)		
	入力電流 *1	三相 AC400V入力時	0.40A typ.	0.74A typ.
	力率 *6	三相 AC400V入力時	—	—
	リーク電流 *3	三相 AC400V入力時	3.5mA max./0.70mA typ.	3.5mA max./0.80mA typ.
	突入電流(25℃、コールドスタート) *4	三相 AC400V入力時	28A typ.	29A typ.
出力特性	定格出力電流	5A	10A	
	ピーク電流	6A	12A	
	電圧可変範囲 *5	DC24～29.5V(V. ADJにて)(保証)		
	リップルノイズ電圧 *6	三相 AC400V入力時	40mV p-p以下 周波数帯域 20MHz測定時	50mV p-p以下 周波数帯域 20MHz測定時
	静的入力変動 *7	0.5%以下		
	静的負荷変動 *8	1.5%以下		
	温度変動	三相 AC400V入力時	0.05%/℃以下	—
	起動時間 *9	三相 AC400V入力時	600ms typ.	600ms typ.
	出力保持時間 *9	三相 AC400V入力時	35ms typ.	25ms typ.
	付属機能	過電流保護	有、自動復帰、間欠動作形、9ページの「●過電流保護」を参照ください。	
過電圧保護		有、定格出力電圧の130%以上、遮断(電断復帰)、9ページの「●過電圧保護」を参照ください。		
直列運転		可(2台まで、外付けダイオード要)		
並列運転		可(2台まで)、16ページの「●並列運転」を参照ください。		
絶縁耐圧	出力表示灯	有(LED、色：緑)、定格電圧の80～90%以上で点灯		
	耐電圧	AC3.0 kV 1 min(入力端子一括)と(出力端子一括)間、カットオフ電流20mA AC2.5 kV 1 min(入力端子一括)と(PE端子記号)間、カットオフ電流20mA AC1.0 kV 1 min(出力端子一括)と(PE端子記号)間、カットオフ電流30mA		
	絶縁抵抗	100MΩ以上、DC500V(出力端子一括)と(入力端子一括・PE端子記号)間		
環境	使用周囲温度 *10	-40～+70℃(温度によるディレーティングあり)(結露および氷結しないこと)		
	保存温度	-40～+85℃(ただし、結露および氷結しないこと)		
	使用周囲湿度	0～95%RH(保存湿度0～95%RH)		
	耐振動 *11	10～55Hz、片振幅 0.375mm 3方向 各2hにて異常のないこと		
信頼性	耐衝撃 *11	150 m/s <sup>2</sup> 6方向 各3回にて異常のないこと		
	MTBF *12	13.5万時間以上		
構造	期待寿命 *13	10年以上		
	質量	650g以下	850g以下	
	冷却ファン	なし		
規格対応	保護構造	IP20、EN/IEC 60529による		
	高調波抑制	EN 61000-3-2適合(三相、二相)		
	EMI	雑音端子電圧	EN 61204-3 Class B、EN 55011 Class B 適合	
		放射妨害電界強度	(三相、二相)	
	EMS	EN 61204-3 high severity levels		
	安全規格	UL 508(Listing) UL 61010-2-201(Listing) OVC III/OVC II Pol2 *15 CSA C22.2 No.61010-2-201(cUL) OVC III/OVC II Pol2 *15 EN/IEC 61010-2-201 OVC III/OVC II Pol2 *15 EN/IEC 62477-1 OVC III Pol2 *14 RCM(EN61000-6-4) SELV(EN/IEC 61558-2-16)準拠 PELV(EN/IEC 60204-1)準拠 EN/IEC 61558-2-16準拠 *14 BIS(IS 13252(Part1))		
		船舶規格	LR規格 *16	
		SEMI規格	SEMI F47-0706(三相 AC380～480V入力時)	

- \*1. 定格出力電圧かつ定格出力電流の場合の値です。  
 \*2. インバータによっては出力仕様として、出力周波数を50/60Hzと表示されているものもありますが、製品の内部温度上昇により発煙・焼損の恐れがありますので、インバータの出力を製品の電源として使用しないでください。入力にUPSを接続する場合は、矩形波出力のものは接続しないでください。製品の内部温度上昇により発煙・焼損の恐れがあります。  
 \*3. 電気用品安全法に沿って決められた値です。  
 \*4. 25℃、コールドスタートの場合の値です。9ページの「●突入電流、起動時間、出力保持時間」を参照ください。  
 \*5. V.ADJのボリューム操作では電圧可変範囲以上に電圧が上昇します。出力電圧を可変する場合は、製品の出力電圧を確認し負荷を破損させないようにご注意ください。  
 \*6. 定格出力電圧かつ定格出力電流の場合の値です。使用周囲温度が25℃の場合。  
 \*7. 定格出力電圧かつ定格出力電流において、入力電圧を許容入力電圧の範囲でゆっくり変化させた時の出力電圧の変動の最大値です。  
 \*8. 入力電圧がAC380～480Vの場合に、出力電流を0A～定格出力電流の範囲でゆっくり変化させた時の出力電圧の変動の最大値です。  
 \*9. 定格出力電圧かつ定格出力電流かつ常温(25℃)の場合の値です。9ページの「●突入電流、起動時間、出力保持時間」を参照ください。  
 \*10. -40～+25℃については、入力電圧の投入から定格出力電圧が出るまでに時間がかかることがあります。  
 またリップルノイズの値が範囲外となる場合があります。(三相 AC380～480V入力時のみ)  
 \*11. 振動・衝撃のかかる可能性のある場合は、鉄製DINレールをお使いください。  
 \*12. MTBFはJEITA RCR-9102に沿って計算された値です。  
 \*13. 18ページの「**予防保全のための推奨交換時期と定期的な交換のお奨め**」を参照ください。  
 \*14. 安全規格の適合のため、推奨サーキットブレーカまたはヒューズを介して、製品に入力に接続する必要があります。14ページの「**推奨サーキットブレーカ、ヒューズ**」を参照ください。  
 \*15. UL 61010-2-201、EN/IEC 61010-2-201、CSA C22.2 No.61010-2-201のAC入力時の過電圧カテゴリは右表になります。入力の配電システムは14ページの「**配電方式**」を参照ください。  
 \*16. 認証条件は5ページの「**規格対応について**」を参照ください。

	三相/二相	TN-S	TN-C	TT	IT
Y結線		OVCIII	OVCIII	OVCIII	OVCII
Δ結線		—	OVCII	OVCII	OVCII

項目	容量		480W	960W	
	出力電圧		24V	24V	
効率 *1	三相 AC400V入力時		93% typ.	93% typ.	
入力条件	入力電圧許容範囲 *2		三相 AC380~480V(許容範囲 AC320~576V)、 二相 AC380~480V(許容範囲 AC340~576V)、 DC450~600V(許容範囲 DC450~810V)	三相 AC380~480V(許容範囲 AC320~576V) 二相 AC380~480V(許容範囲 AC340~576V)	
	周波数 *2		50/60Hz(47 ~63Hz)		
	入力電流 *1	三相 AC400V入力時	0.80A typ.	1.6A typ.	
	力率 *6	三相 AC400V入力時	0.9以上		
	リーク電流 *3	三相 AC400V入力時	3.5mA max./1.0mA typ.		
出力特性	突入電流(25°C、コールドスタート) *4		4A typ.	6A typ.	
	定格出力電流		20A	40A	
	ピーク電流		24A	48A	
	電圧可変範囲 *5		DC24~29.5V(V. ADJにて)		
	リップルノイズ電圧 *6	三相 AC400V入力時	30mV p-p以下 周波数帯域 20MHz測定時	60mV p-p以下 周波数帯域 20MHz測定時	
	静的入力変動 *7		0.5%以下		
	静的負荷変動 *8		1.5%以下		
	温度変動	三相 AC400V入力時	0.05%/°C以下		
	起動時間 *9	三相 AC400V入力時	500ms typ.	500ms typ.	
	出力保持時間 *9	三相 AC400V入力時	40ms typ.	35ms typ.	
付属機能	過電流保護		有、自動復帰、間欠動作形、9ページの「 <b>●過電流保護</b> 」を参照ください。		
	過電圧保護		有、定格出力電圧の130%以上、遮断(電断復帰)、9ページの「 <b>●過電圧保護</b> 」を参照ください。		
	直列運転		可(2台まで、外付けダイオード要)		
	並列運転		可(2台まで)、16ページの「 <b>●並列運転</b> 」を参照ください。 960Wは並列運転用スイッチを「PARALLEL」側(定格出力電流を80%に制限)で使用してください。		
	出力表示灯		有(LED、色：緑)、定格電圧の80~90%以上で点灯		
絶縁耐圧	耐電圧		AC3.0 kV 1 min(入力端子一括)と(出力端子一括)間、カットオフ電流20mA AC2.5 kV 1 min(入力端子一括)と(PE端子記号)間、カットオフ電流20mA AC1.0 kV 1 min(出力端子一括)と(PE端子記号)間、カットオフ電流30mA		
	絶縁抵抗		100MΩ以上、DC500V(出力端子一括)と(入力端子一括・PE端子記号)間		
環境	使用周囲温度 *10		-40~+70°C(温度によるディレーティングあり)(結露および氷結しないこと)		
	保存温度		-40~+85°C(ただし、結露および氷結しないこと)		
	使用周囲湿度		0~95%RH(保存湿度0~95%RH)		
	耐振動 *11		10~55Hz、片振幅 0.375mm 3方向 各2hにて異常のないこと		
信頼性	耐衝撃 *11		150 m/s <sup>2</sup> 6方向 各3回にて異常のないこと		
	MTBF *12		13.5万時間以上		
構造	期待寿命 *13		10年以上		
	質量		1,400g以下	2,000g以下	
	冷却ファン		なし		
規格対応	保護構造		IP20、EN/IEC 60529による		
	高調波抑制		EN 61000-3-2適合(三相、二相)		EN 61000-3-2適合(三相、二相) *14
	EMI	雑音端子電圧	EN 61204-3 Class B、EN 55011 Class B 適合(三相、二相)		EN 61204-3 Class B、EN 55011 Class B 適合(三相：定格出力電流の100%以下) (二相：定格出力電流の45%以下)
		放射妨害電界強度			EN 61204-3 Class A、EN 55011 Class A 適合(二相：定格出力電流の45~100%)
	EMS		EN 61204-3 high severity levels		
	安全規格		UL 508(Listing)、UL 61010-2-201(Listing) OVC III/OVC II Pol2 *16 CSA C22.2 No.61010-2-201(cUL) OVC III/OVC II Pol2 *16 EN/IEC 61010-2-201 OVC III/OVC II Pol2 *16、EN/IEC 62477-1 OVC III Pol2 *15 RCM(EN61000-6-4) SELV(EN/IEC 61558-2-16)準拠、PELV(EN/IEC 60204-1)準拠、EN/IEC 61558-2-16準拠 *15 BIS(IS 13252(Part1))		
	船舶規格		LR規格 *17		
	SEMI規格		SEMI F47-0706(三相 AC380~480V入力時)		

- \*1. 定格出力電圧かつ定格出力電流の場合の値です。
- \*2. インバータによっては出力仕様として、出力周波数を50/60Hzと表示されているものもありますが、製品の内部温度上昇により発煙・焼損の恐れがありますので、インバータの出力を製品の電源として使用しないでください。入力にUPSを接続する場合は、矩形波出力のものは接続しないでください。製品の内部温度上昇により発煙・焼損の恐れがあります。
- \*3. 電気用品安全法に沿って決められた値です。
- \*4. 25°C、コールドスタートの場合の値です。9ページの「**●突入電流、起動時間、出力保持時間**」を参照ください。
- \*5. V.ADJのボリューム操作では電圧可変範囲以上に電圧が上昇します。出力電圧を可変する場合は、製品の出力電圧を確認し負荷を破損させないようにご注意ください。
- \*6. 定格出力電圧かつ定格出力電流の場合の値です。使用周囲温度が25°Cの場合。
- \*7. 定格出力電圧かつ定格出力電流において、入力電圧を許容入力電圧の範囲でゆっくり変化させた時の出力電圧の変動の最大値です。
- \*8. 入力電圧がAC380~480Vの場合に、出力電流を0A~定格出力電流の範囲でゆっくり変化させた時の出力電圧の変動の最大値です。
- \*9. 定格出力電圧かつ定格出力電流かつ常温(25°C)の場合の値です。9ページの「**●突入電流、起動時間、出力保持時間**」を参照ください。
- \*10. -40~+25°Cについては、入力電圧の投入から定格出力電圧が出るまでに時間がかかることがあります。  
またリップルノイズの値が範囲外となる場合があります。(三相 AC380~480V入力時のみ)
- \*11. 振動・衝撃のかかる可能性のある場合は、鉄製DINレールをお使いください。
- \*12. MTBFはJEITA RCR-9102に沿って計算された値です。
- \*13. 18ページの「**予防保全のための推奨交換時期と定期的な交換のお奨め**」を参照ください。
- \*14. 二相入力時は、以下の条件でEN 61000-3-2適合  
960W：定格出力電圧かつ、定格出力電流の80%以下
- \*15. 安全規格の適合のため、推奨サーキットブレーカまたはヒューズを介して、製品に電力を接続する必要があります。14ページの「**●推奨サーキットブレーカ、ヒューズ**」を参照ください。
- \*16. UL 61010-2-201、EN/IEC 61010-2-201、CSA C22.2 No.61010-2-201のAC入力時の過電圧カテゴリは右表になります。入力の配電システムは14ページの「**●配電方式**」を参照ください。
- \*17. 認証条件は5ページの「**●規格対応について**」を参照ください。

三相/二相	TN-S	TN-C	TT	IT
Y結線	OVCIII	OVCIII	OVCIII	OVCII
Δ結線	-	OVCII	OVCII	OVCII

**●規格対応について**

- ・EN/IEC 60204-1のPELV出力に対応する場合は、出力マイナス側(-V)をPEに接地してください。
- ・EN/IEC 61558-2-16について  
形S8VK-TはEN/IEC 61558-2-16準拠設計となっております。  
なお、現在、IEC 61558-2-17はIEC 61558-2-16に置き換わっています。  
EN/IEC 60204-1(機械安全)取得時、制御回路には制御トランスを介す必要がありますが、OVCⅢで安全規格を取得している製品、もしくはEN/IEC 61558-2-16に準拠したトランスを採用した製品では、制御トランス不要となる場合があります。
- ・DC入力時の安全規格対象について  
DC入力時はEN/IEC 62477-1、EN/IEC 61558-2-16、LRが安全規格対象となります。  
なお、DC入力時は(+L1)側を(+)、(-L2)側を(-)に接続してご使用ください。  
UL認証品ヒューズの選定については14ページの「**●推奨サーキットブレーカ、ヒューズ**」を参照ください。
- ・船舶規格への適合について  
エンドプレート(形PFP-M)を本体の両端に取り付けて固定してください。  
480Wの正面取り付け金具は形S82Y-VK90Fをご使用ください。  
なお、サイド取り付け金具は適合対象外になります。  
960Wはノズルフィルタ(シャフナー製：FH3288-10-44-C34-R65)またはその同等品を入力端子に取り付けてください。

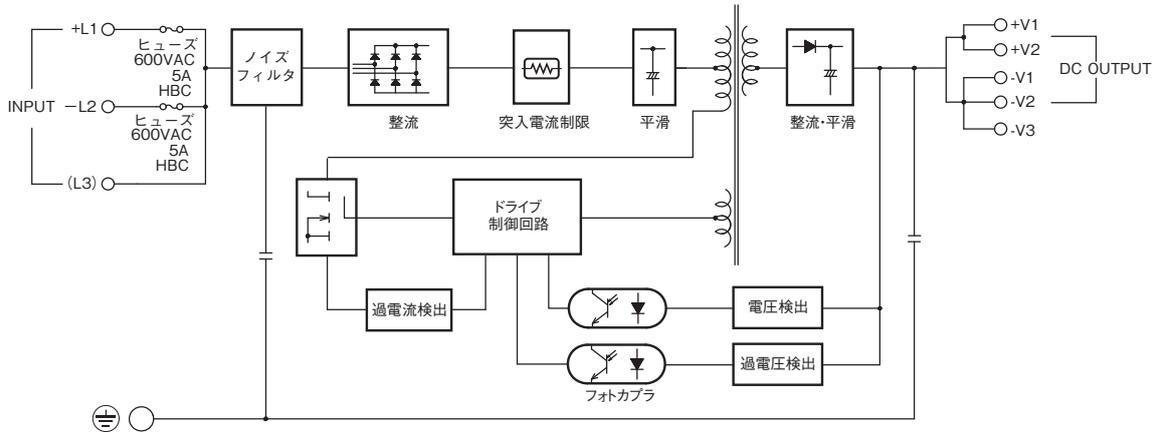
# S8VK-T

## 接続

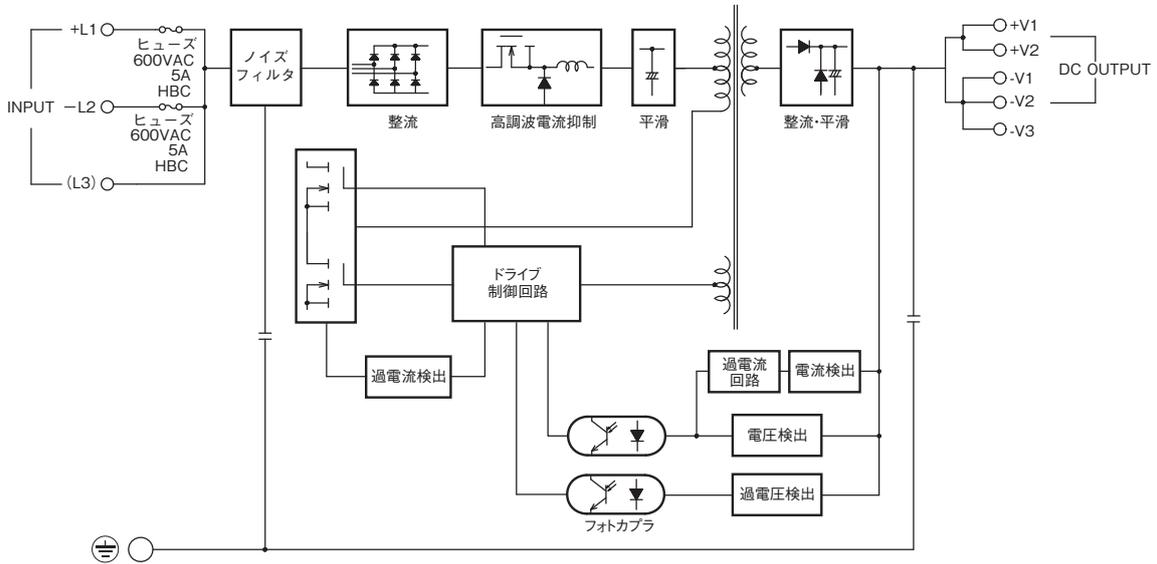
### ■ブロック図

形S8VK-T12024 (120W)

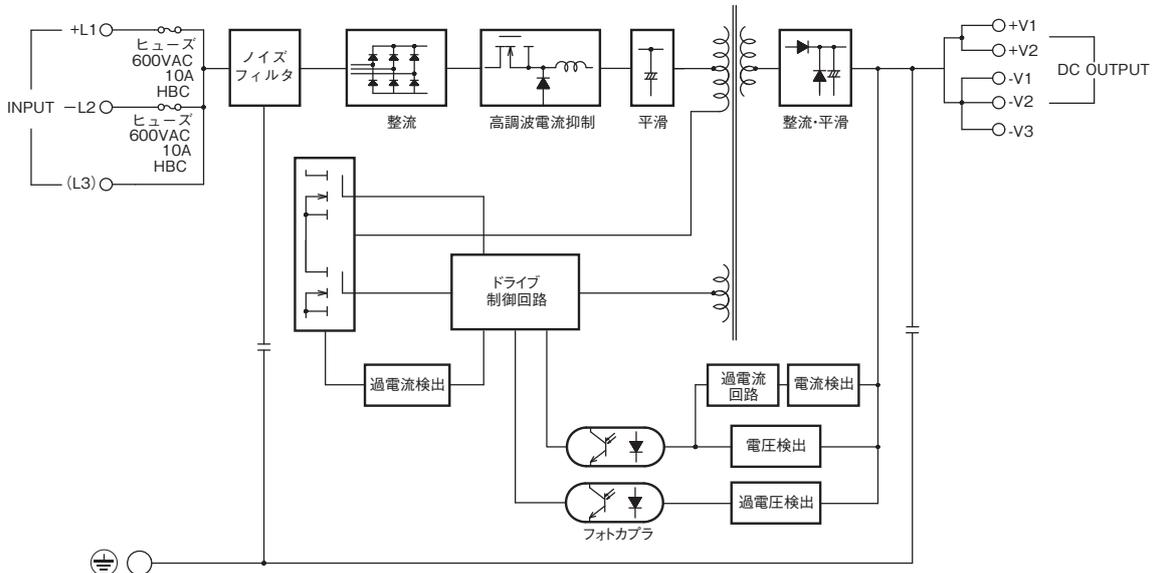
形S8VK-T24024 (240W)



形S8VK-T48024 (480W)



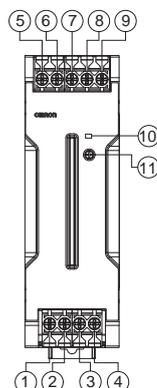
形S8VK-T96024 (960W)



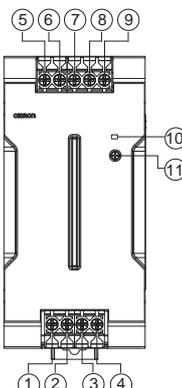
## 構造・各部の名称

### ■各部の名称と働き

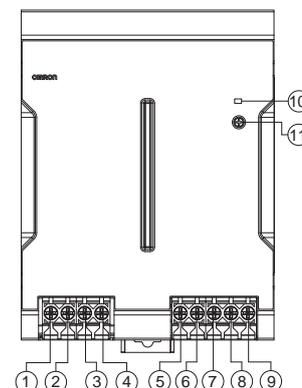
120W  
形S8VK-T12024



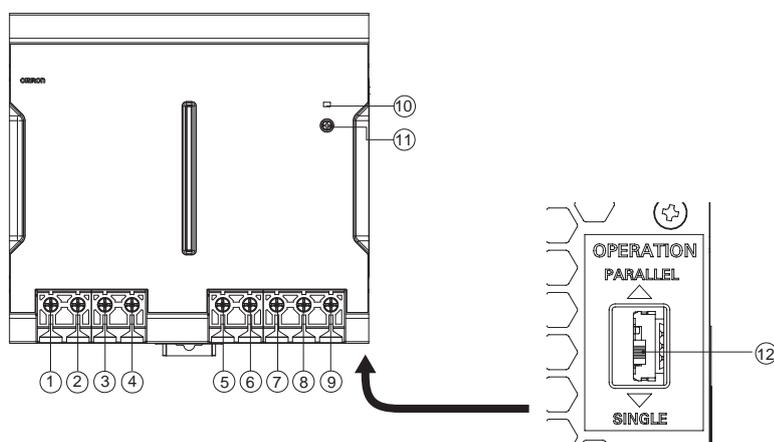
240W  
形S8VK-T24024



480W  
形S8VK-T48024



960W  
形S8VK-T96024



番号	端子名称	名称	働き
①	+L1	入力端子	入力線を接続します。*1
②	-L2		
③	(L3)		
④	PE	PE(保護接地)端子(⊕)	アース線に接続します。*2
⑤	+V1	直流出力端子	負荷線を接続します。
⑥	+V2		
⑦	-V1		
⑧	-V2		
⑨	-V3		
⑩	-	出力表示灯(DC ON: 緑)	出力電圧が定格出力電圧の90%以上のときに点灯します。
⑪	-	出力電圧調整トリマ(V.ADJ)	出力電圧の調整を行います。
⑫	-	並列運転用スイッチ(OPERATION)	並列運転時は「PARALLEL」側にしてください。 SINGLE : 定格出力電流の100%を使用可能 PARALLEL : 過電流保護により、定格出力電流を80%に制限

\*1. 二相入力時は(+L1)と(-L2)に接続してください。DC入力時は(+L1)を(+), (-L2)を(-)に接続してください。  
(14ページの「推奨サーキットブレーカー、ヒューズ」に記載の配線図を参照ください。)

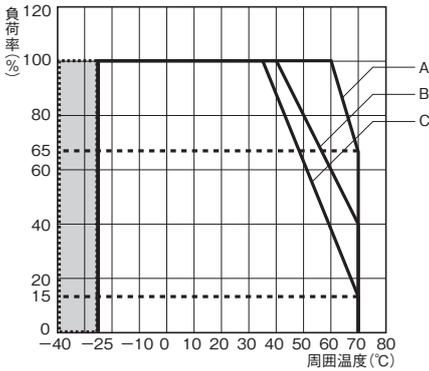
\*2. 安全規格で定められたPE(保護接地)端子のため、必ずアースに接続してください。

# S8VK-T

## 特性データ

### ●ディレーティング曲線

#### 120W <形S8VK-T12024>

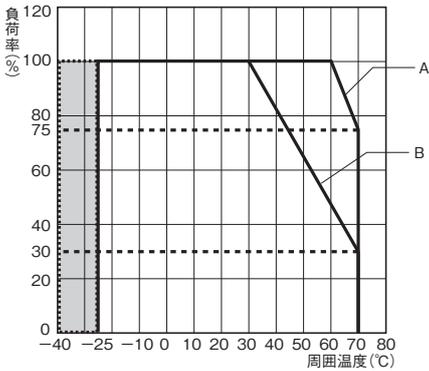


注: 点線内の範囲は入力電圧の投入から定格出力電圧が出るまでに時間がかかることがあります。  
またリップルノイズの値が3ページ記載の範囲外となる場合があります。

- A. 標準取り付け時
- B. AC480VまたはDC678V以下で上向き取り付け時
- C. AC576VまたはDC810V以下で上向き取り付け時

#### 480W <形S8VK-T48024>

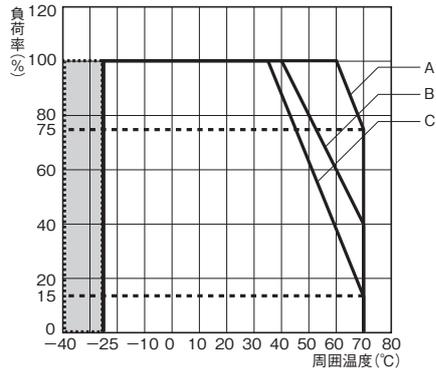
#### 960W <形S8VK-T96024>



注: 点線内の範囲は入力電圧の投入から定格出力電圧が出るまでに時間がかかることがあります。  
またリップルノイズの値が4ページ記載の範囲外となる場合があります。

- A. 標準取り付け時
- B. 上向き取り付け時

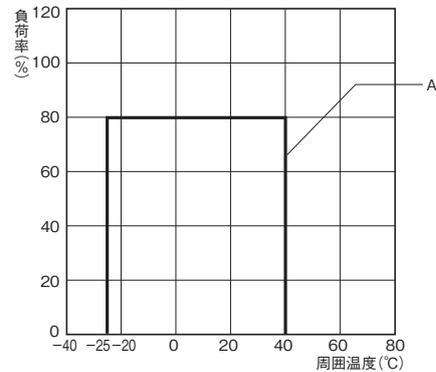
#### 240W <形S8VK-T24024>



注: 点線内の範囲は入力電圧の投入から定格出力電圧が出るまでに時間がかかることがあります。  
またリップルノイズの値が3ページ記載の範囲外となる場合があります。

- A. 標準取り付け時
- B. AC480VまたはDC678V以下で上向き取り付け時
- C. AC576VまたはDC810V以下で上向き取り付け時

#### 960W <形S8VK-T96024> 並列運転時

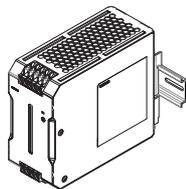


注1. 並列運用スイッチを「PARALLEL」側(定格出力電流を80%に制限)で使用してください。  
2. 使用条件は16ページの「●並列運転」を参照ください。

- A. 標準取り付け時(三相入力電圧のみ)

## ●取り付け状態

(A) 標準取り付け



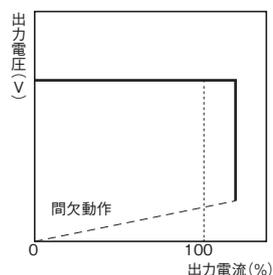
(B) 上向き取り付け



## ●過電流保護

負荷電流が定格電流の121%以上になると、自動的に出力電圧を低下させ、短絡電流や過電流から製品自身を保護します。

過電流状態が解除されると、出力電圧は自動的に正常状態に復帰します。



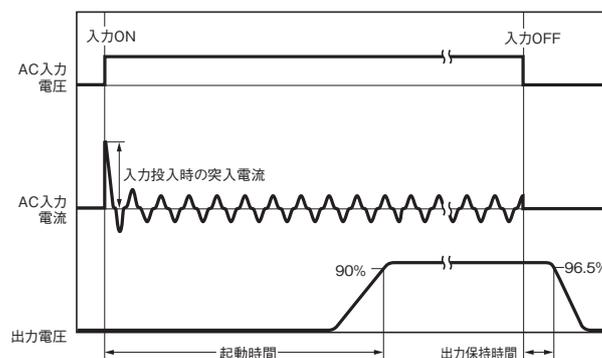
- 注1. 短絡および過電流状態での使用が継続されると稀に内部部品の劣化・破損となる場合があります。
2. 万一の場合、内部部品の劣化・破損が考えられますので、負荷側の突入電流、過負荷状態が頻繁に発生するアプリケーションには使用しないでください。

## ●過電圧保護

製品内部の帰還回路の故障などで負荷に過大な電圧がかからないように過電圧を検出します。定格出力電圧の約130%以上の過電圧が出力された場合、出力電圧を遮断します。復帰は入力電源をOFFし、5分以上放置後、入力電源を再投入してください。

注. 入力電源の再投入は必ず原因を取り除いた後に行ってください。

## ●突入電流、起動時間、出力保持時間



注. 並列運転、冗長運転時は通常の倍の突入電流が流れます。特に突入電流により外付けヒューズが溶断したり、サーキットブレーカが動作しないようヒューズは溶断特性、サーキットブレーカは動作特性を十分確認し、選定ください。

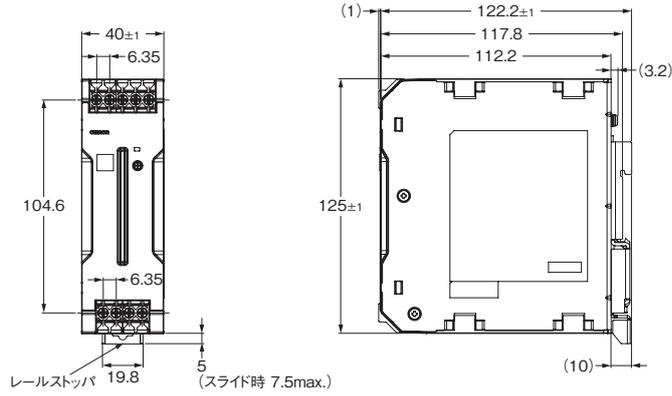
# S8VK-T

## 外形寸法

**CADデータ** マークの商品は、2次元CAD図面・3次元CADモデルのデータをご用意しています。  
CADデータは、[www.fa.omron.co.jp](http://www.fa.omron.co.jp) からダウンロードができます。

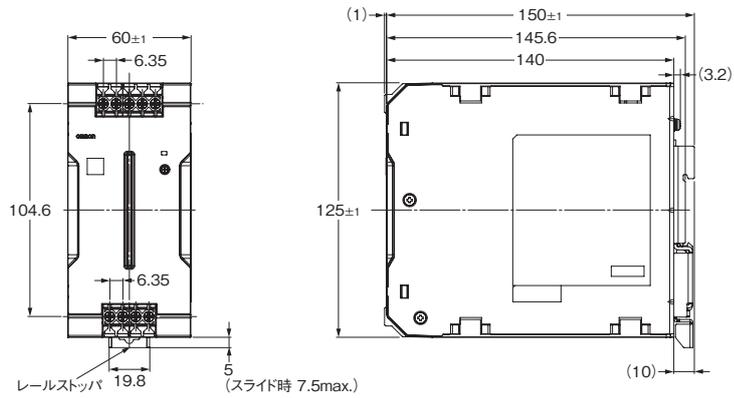
(単位：mm)

形S8VK-T12024 (120W)



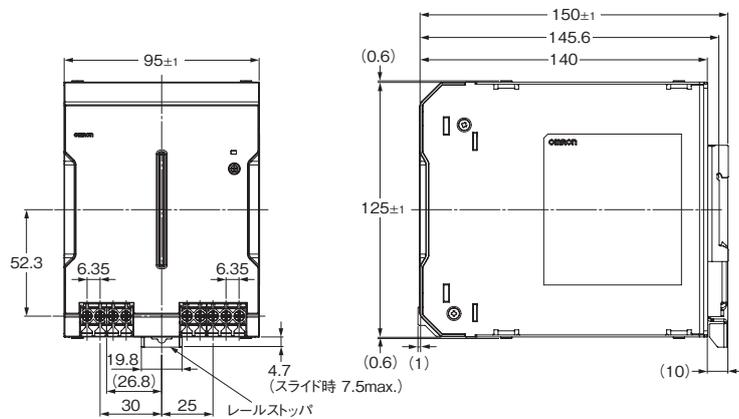
**CADデータ**

形S8VK-T24024 (240W)



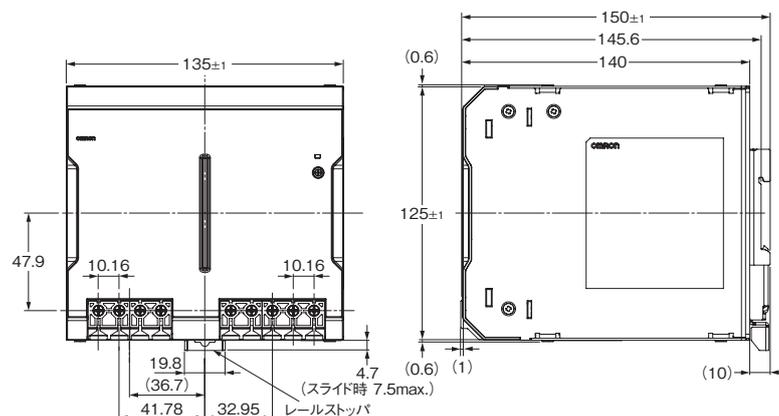
**CADデータ**

形S8VK-T48024 (480W)



**CADデータ**

形S8VK-T96024 (960W)

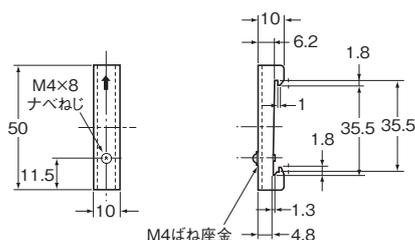


**CADデータ**

■レール取り付け用別売品

●止め金具(エンドプレート)

形PFP-M



CADデータ

形式	標準価格(¥)
形PFP-M	77

■取り付け金具

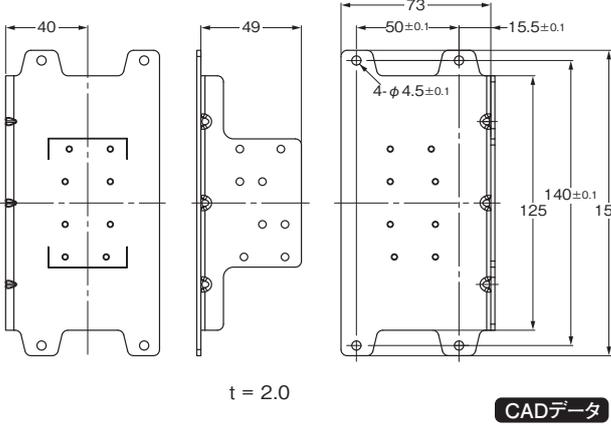
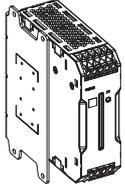
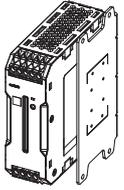
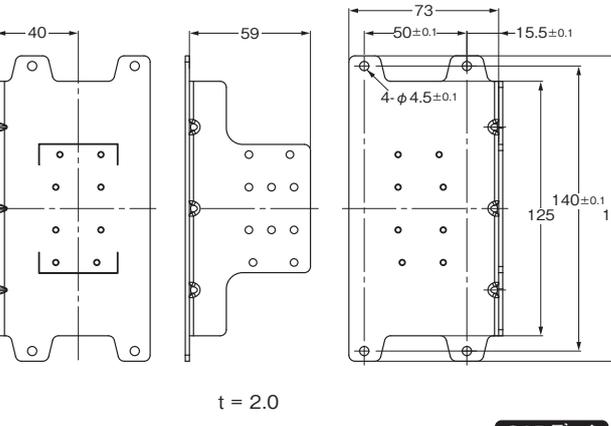
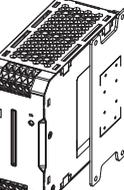
商品名称	形式	使用数量	標準価格(¥)
正面取り付け金具(120、240、480W用)	形S82Y-VK10F	1	915
正面取り付け金具(480、960W用)	形S82Y-VK90F	1	2,500
サイド取り付け金具(120W用)	形S82Y-VK10S	1	2,450
サイド取り付け金具(240W用)	形S82Y-VK20S	1	2,700

注. 付属のねじを使用してください。ねじの締め付けトルク(推奨) : 0.5~0.6N・m

種類	形式	寸法	外観
正面 取り付け金具 (120、240、 480W用) *1	形S82Y-VK10F		<p>〈120Wの場合〉      〈240Wの場合〉</p> <p>〈480Wの場合〉</p>
正面 取り付け金具 (480、960W用) *1*2	形S82Y-VK90F		<p>〈480Wの場合〉</p> <p>〈960Wの場合〉</p>

CADデータ

CADデータ

種類	形式	寸法	外観	
サイド 取り付け金具 (120W用) *3	形S82Y-VK10S	 <p style="text-align: center;">t = 2.0</p> <p style="text-align: center;"><b>CADデータ</b></p>	左サイド取り付け 	右サイド取り付け 
サイド 取り付け金具 (240W用) *3	形S82Y-VK20S	 <p style="text-align: center;">t = 2.0</p> <p style="text-align: center;"><b>CADデータ</b></p>	左サイド取り付け 	右サイド取り付け 

\*1. 480Wを船舶で使用する場合には、形S82Y-VK90Fをご使用ください。

\*2. 取り付け穴は外側4点での固定が推奨になります。(480W/960W)

なお、形S82Y-VK10Fと取り付け穴を共通にしており、内側4点での固定も可能です。(480Wのみ)

\*3. サイド取り付け金具は船舶規格の適合対象外になります。

\*4. 本体背面のDINレール取り付け金具を取りはずし、サイド取り付け金具につ替えることで、サイド取り付け状態でDINレールに取り付けできます。

## 正しくお使いください

●共通の注意事項については、[www.fa.omron.co.jp/](http://www.fa.omron.co.jp/)をご覧ください。

### 警告表示の意味

 <b>警告</b>	●警告レベル 正しい取扱いをしなければ、この危険のために、軽傷・中程度の傷害を負ったり万一の場合には重症や死亡に至る恐れがあります。また、同様に重大な物的損害を受ける恐れがあります。
 <b>注意</b>	●注意レベル 正しい取扱いをしなければ、この危険のために、時に軽傷・中程度の傷害を負ったり、あるいは物的損害を受ける恐れがあります。
<b>安全上の要点</b>	製品を安全に使用するために実施または回避すべきことを示します。
<b>使用上の注意</b>	製品が動作不能、誤動作、または性能・機能への悪影響を予防するために実施または回避すべきことを示します。

### 図記号の意味

	●感電注意 特定の条件において、感電の可能性を注意する通告。
	●高温注意 特定の条件において、高温による傷害の可能性を注意する通告。
	●分解禁止 機器を分解することで感電などの傷害が起こる可能性があるため、分解行為を禁止する通告。
	●一般的な注意 特定しない一般的な注意喚起の通告。
	●一般的な指示 特定しない一般的な行為を指示する通告。

### 警告

製品故障時に発火、感電の危険性がありますので、推奨サーキットブレーカまたはヒューズを必ずご使用ください。(詳細は14ページの「●推奨サーキットブレーカ、ヒューズ」をご参照ください。)



### 注意

軽度の感電、発火、機器の故障が稀に起こる恐れがあります。分解、改造、修理したり内部に触らないでください。



軽度の火傷が稀に起こる恐れがあります。通電中や電源を切った直後は製品本体に触らないでください。



発火が稀に起こる恐れがあります。端子ねじは規定トルクで締めてください。



形S8VK-T12024、形S8VK-T24024、形S8VK-T48024 :  
0.5~0.6N・m  
形S8VK-T96024 :  
1.2~1.5N・m

感電により軽度の傷害が稀に起こる恐れがあります。通電中は端子に触らないでください。



軽度の感電、発火、機器の故障が稀に起こる恐れがあります。製品の中に金属、導線または、取り付け加工中の切粉などが入らないようにしてください。



サーキットブレーカがトリップ、またはヒューズが溶断した場合、装置に深刻な故障が発生した可能性があります。入力を再投入しないでください。



発火が稀に起こる恐れがあります。75℃以上の耐熱電線をご使用ください。(960Wの出力線のみ)



本製品はオープンタイプの機器としてUL Listingの認証を受けていますので、必ず外へ火の出ない構造の盤内でご使用ください。



エンクロージャータイプ：タイプ1以上

## 安全上の要点

### ●推奨サーキットブレーカ、ヒューズ

- ・製品故障時に発火・感電の危険性がありますので、推奨サーキットブレーカまたはヒューズを必ずご使用ください。
- ・安全規格(EN/IEC 62477-1、EN/IEC 61558-2-16)の適合と装置の安全性確保のため、下表の推奨サーキットブレーカまたはヒューズを介して、製品に inputs を接続してください。

形式	入力	推奨品(製品1台につき)
形S8VK-T12024	三相	サーキットブレーカ： AC480V以上、5~20A B、C、D特性
	二相	サーキットブレーカ： AC480V以上、2~20A B、C、D特性 ヒューズ：AC600V以上、5A、速断型
	DC	ヒューズ：DC600V以上、5A、速断型
形S8VK-T24024	三相	サーキットブレーカ： AC480V以上、5~20A B、C、D特性
	二相	サーキットブレーカ： AC480V以上、3~20A B、C、D特性 ヒューズ：AC600V以上、5A、速断型
	DC	ヒューズ：DC600V以上、5A、速断型
形S8VK-T48024	三相	サーキットブレーカ： AC480V以上、4~20A B、C、D特性
	二相	サーキットブレーカ： AC480V以上、4~20A B、C、D特性 ヒューズ：AC600V以上、10A、速断型
	DC	ヒューズ：DC600V以上、10A、速断型
形S8VK-T96024	三相	サーキットブレーカ： AC480V以上、5~20A B、C、D特性
	二相	サーキットブレーカ： AC480V以上、8~20A B、C、D特性 ヒューズ：AC600V以上、10A、速断型

注. 形S8VK-T96024はDC入力で使用できません。

### ●配線

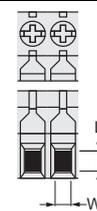
- ・アースは完全に接続してください。安全規格で定められたPE(保護接地)端子のため、アースが不完全な場合、感電や誤動作の恐れがあります。
- ・軽度の発火が万一の場合起こる恐れがあります。入出力端子など誤配線のないようにご注意ください。
- ・端子締めつけ時に75N以上の力で端子台を押さえつけないでください。
- ・通電前には、加工時に覆ったシートなどを必ず取りはずして放熱に支障がないことを確認ください。
- ・配線材の発煙・発火を防ぐために、電線の定格をご確認の上、下表の線材をご使用ください。
- ・75℃以上の耐熱電線をご使用ください。(960Wの出力線のみ)

### 推奨使用線径/断面積と電線剥きしろ

形式	入力		出力		PE/⊕		電線剥きしろ
	AWG	単線/撚り線	AWG	単線/撚り線	AWG	単線/撚り線	
形S8VK-T12024	AWG22~10	0.35~6mm <sup>2</sup> /0.35~4mm <sup>2</sup>	AWG18~10	0.75~6mm <sup>2</sup> /0.75~4mm <sup>2</sup>	AWG14~10	2.5~6mm <sup>2</sup> /2.5~4mm <sup>2</sup>	8~10mm
形S8VK-T24024	AWG22~10	0.35~6mm <sup>2</sup> /0.35~4mm <sup>2</sup>	AWG14~10	2.5~6mm <sup>2</sup> /2.5~4mm <sup>2</sup>			
形S8VK-T48024	AWG20~10	0.5~6mm <sup>2</sup> /0.5~4mm <sup>2</sup>	AWG12~10	4~6mm <sup>2</sup> /4mm <sup>2</sup>			
形S8VK-T96024	AWG16~6	1.5~16mm <sup>2</sup> /1.5~16mm <sup>2</sup>	AWG8~6	10~16mm <sup>2</sup> /10~16mm <sup>2</sup>	AWG14~6	2.5~16mm <sup>2</sup> /2.5~16mm <sup>2</sup>	13~16mm

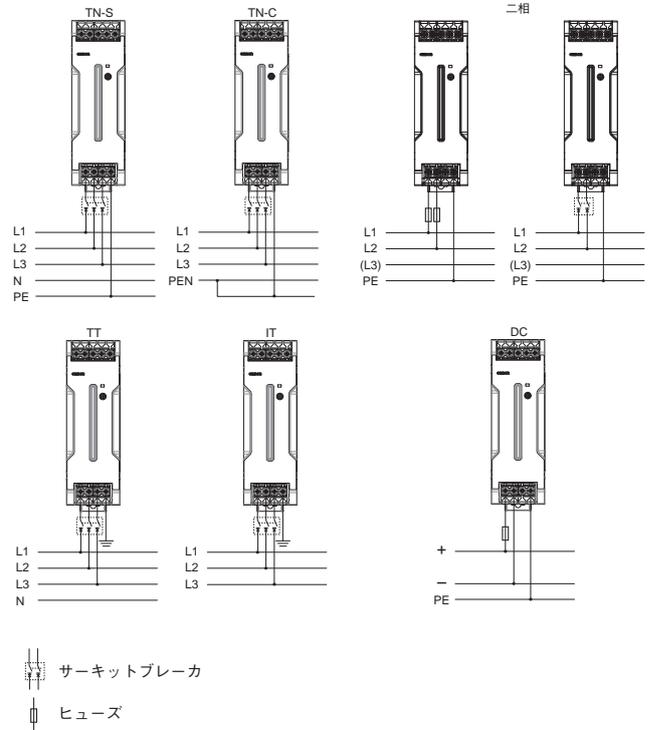
- ・配線挿入穴、ならびに使用ドライバーは下表のとおりです。

形式	配線挿入穴 (右図参照)		使用ドライバー		
	W	L	No.	軸径	長さ
形S8VK-T12024	2.9	2.9	#2	4.9mm以下	10mm以上
形S8VK-T24024					
形S8VK-T48024					
形S8VK-T96024	5.4	5	#2	5.1mm以下	12mm以上



### ●配電方式

- ・入力の配線は、配電システムにより、下図に従ってください。
- ・三相4線式の場合は、中性線は接続せず、その他の3線を+L1、-L2、(L3)に接続してください。



サークットブレーカ  
 ヒューズ

### ●設置環境

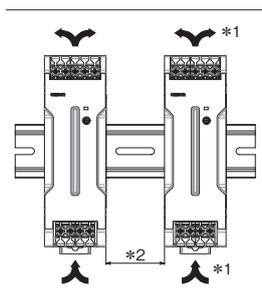
- ・振動・衝撃の激しい場所では使用しないでください。特にコンタクトなどの装置は振動源になりますので、周囲から離して設置してください。
- ・船舶で使用する際は必ず、エンドプレート(形PFP-M)を本体の両端に取り付けて固定してください。  
480Wを正面取り付けで使用される場合の金具は形S82Y-VK90Fをご使用ください。
- ・なお、サイド取り付け金具は船舶規格の適合対象外です。
- ・強い高周波ノイズやサージを発生する機器からは離して取り付けてください。

### ●使用環境および保管環境

- ・周囲温度-40~+85℃、相対湿度95%以下で保管してください。
- ・内部部品の劣化・破損が稀に起こる恐れがあります。取り付け方向ごとのディレーティング曲線を超える状態では使用しないでください。
- ・相対湿度が95%の場所で使用してください。
- ・直射日光のあたる場所では使用しないでください。
- ・製品内に液体や異物、腐食性ガスが入る可能性のある場所では使用しないでください。

### ●取り付け方法

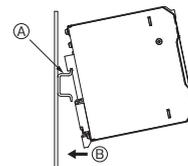
- ・取り付けにあたっては、機器の長期信頼性を向上させるために、放熱に十分留意してください。製品本体周辺に空気が対流するよう十分留意いただき、ディレーティング曲線内でご使用ください。
- ・取り付け状態により放熱性が悪化し、稀に内部部品が劣化・破損する恐れがあります。取り付け方向ごとのディレーティング曲線に従ってご使用ください。
- ・取り付け加工中に切粉が製品内に入らないようにしてください。
- ・放熱性の悪化により、稀に内部部品が劣化・破損する恐れがあります。製品本体のねじを緩めないでください。



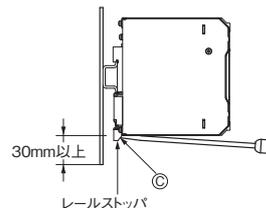
\*1. 空気の対流  
\*2. 20mm以上

### ●DINレール取り付け

DINレールに取り付ける場合は、(A)部をレールの一端にひっかけ(B)方向に押し込んでください。



取り外す場合は、(C)部にマイナスドライバを差し込み、引き外してください。



### ●ピーク電流

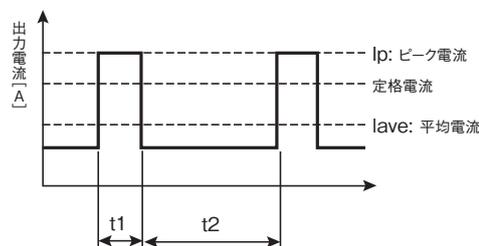
#### 全機種

ピーク電流は一定時間定格電流を超えて流せる電流のことです。

以下の4つの条件を満たせる範囲で使用できます。

- ・ピーク電流の流れる時間 :  $t1 \leq 10s$
- ・ピーク電流の最大値 :  $I_p \leq$  最大ピーク電流
- ・平均出力電流 :  $I_{ave} \leq$  定格出力電流
- ・ピーク電流の流れる時間比率 :  $Duty \leq 30\%$

$$Duty = \frac{t1}{t1 + t2} \times 100 [\%] \leq 30\%$$



- ・ピーク電流は 10 秒を超える長時間継続して流さないでください。また、Dutyは30%を超えないでください。製品の破損を招く恐れがあります。
- ・ピーク電流 1 周期の平均電流が定格値を超えないようにしてください。製品の破損を招く恐れがあります。
- ・使用周囲温度、取り付けにより、ピーク電流、平均出力電流に負荷軽減を行ってください。
- ・960Wを並列運転で使用(並列運転用スイッチ「PARALLEL」側)する場合は、ピーク電流を使用できません。

### ●バッテリー充電について

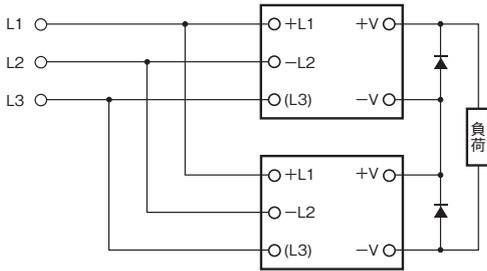
負荷にバッテリーを接続される場合は、過電流制限回路および過電圧保護回路を取り付けてください。

### ●出力電圧調整トリマ(V.ADJ)

- ・出力電圧調整トリマ(V.ADJ)の破損が万一の場合起こる恐れがありますので、必要以上に強い力を加えないでください。
- ・出力電圧調整後の出力容量、出力電流は定格出力容量、定格出力電流以下にしてください。

## ●直列運転について

2台の製品で直列運転が可能です。



注1. 負荷が短絡した場合、製品内部に逆電圧がかかります。万一の場合、製品が劣化・破損する恐れがありますので、図のようにダイオードを接続してください。なお、ダイオードの選定の目安は下記の通りです。

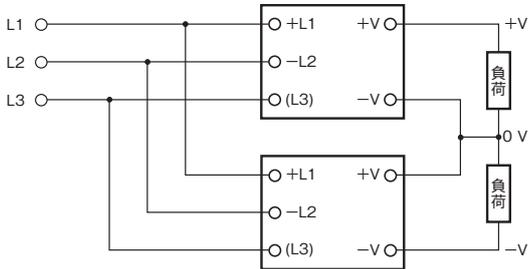
種類	ショットキーバリアダイオード
耐圧 (VRRM)	出力電圧の2倍以上
順方向電流 (IF)	定格出力電流の2倍以上

2. 異なる仕様での直列運転は可能ですが、負荷に流れる電流は定格出力電流の小さい方の定格出力電流以下にしてください。

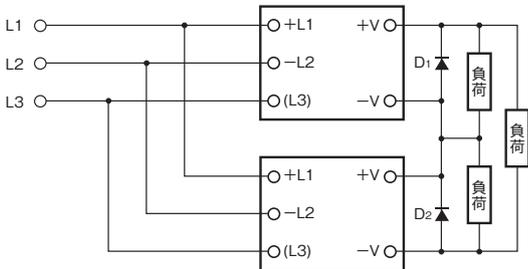
## <±(プラス・マイナス)出力のつくり方>

・フローティング出力（1次側回路と2次側回路が分離されている）のため、2台の製品にて±出力を作ることができます。

±出力として使用する時は、下図のように同一シリーズ名の製品を接続してください（異なる出力容量、出力電圧の組み合わせは可能です。ただし、負荷に流せる電流は出力容量の小さい方の定格出力電流以下としてください）。



・機種によっては、負荷がサーボモータ、オペアンプなど直列運転になる可能性がある場合に、電源投入時に起動不良が発生し、内部回路が破損する恐れがありますので、下図のようにバイパス用ダイオード(D<sub>1</sub>、D<sub>2</sub>)を接続してください。



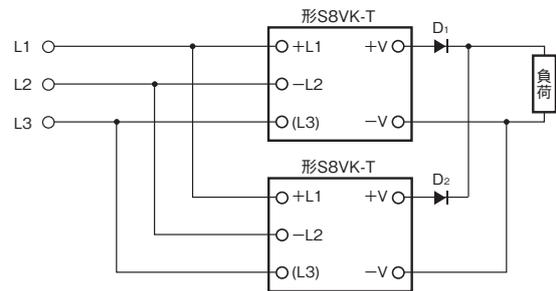
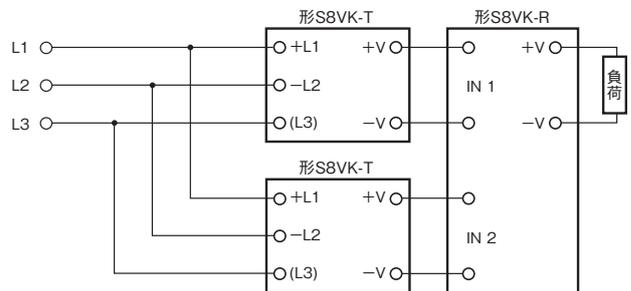
・ダイオードの種類、耐圧、電流の目安は次の通りです。

種類	ショットキーバリアダイオード
耐圧 (VRRM)	出力電圧の2倍以上
順方向電流 (IF)	定格出力電流の2倍以上

## ●並列運転

並列運転は出力電流が1台分では足りない負荷に対して、製品を並列に接続して出力電流を増やすための運転方法です。2台の製品で並列運転が可能です。並列運転は以下の条件にてご使用ください。

- ・標準取り付け
  - ・周囲温度 -25~+40℃
  - ・三相入力電圧
  - ・並列運転をする製品は、同機種の製品にしてください。
  - ・出力電圧差が50mV以下になるように出力電圧調整トリマ (V. ADJ)にて調整ください。
  - ・製品の出力電流がバランスできていないとき、出力電圧の高い方の製品が過電流保護状態で動作し、寿命が極端に短くなる場合がありますので、製品の出力電圧差を調整した後に、電流がバランス良く出力されていることをご確認ください。
  - ・製品と負荷間の電圧降下が同一になるよう、負荷接続電線の長さ、太さを同じにしてください。
  - ・急激な負荷変動（負荷の起動・遮断時を含む）により出力電圧が数V低下する場合があります。図のように形S8VK-Rもしくは外付けダイオードを接続してください。
- 120W機種を並列運転する際は形S8VK-R10、240W機種を並列運転する際は形S8VK-R20がご使用可能です。
- ・内部部品の劣化、破損が稀に起こります。960Wを並列運転する場合、並列運転用スイッチを「PARALLEL」側にしてください。



・ダイオードの種類、耐圧、電流の目安は次の通りです。

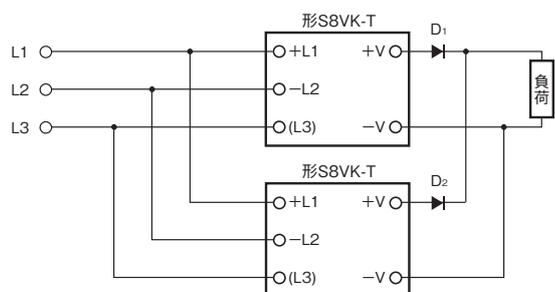
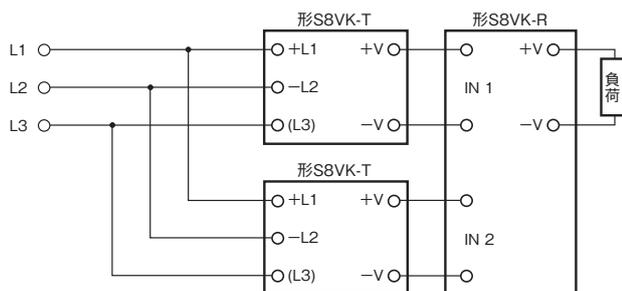
種類	ショットキーバリアダイオード
耐圧 (VRRM)	出力電圧の2倍以上
順方向電流 (IF)	定格出力電流の2倍以上

### ●バックアップ運転について

同機種2台をご使用の場合、バックアップ運転は可能です。これにより、1台が故障した場合でも、残りの1台で運転が継続できます。

負荷容量の最大が製品1台分を超えないようにしてください。形S8VK-Rもしくは外付けダイオードを接続してください。

120W、240W機種をバックアップ運転する際は形S8VK-R10、480W機種をバックアップ運転する際は形S8VK-R20をご使用可能です。



・ダイオードの種類、耐圧、電流の目安は次の通りです。

種類	ショットキーバリアダイオード
耐圧 (VRRM)	出力電圧の2倍以上
順方向電流 (IF)	定格出力電流の2倍以上

- ・製品の出力電圧は、ダイオードD1、D2の順方向電圧(VF)の降下分だけ高く設定してください。また、ダイオードは製品の出力電流(IOUT)×ダイオードの順方向電圧(VF)の電力損失を生じますので、ダイオードの温度がカタログ値以下になるように冷却を行ってください。
- ・負荷の電力とダイオードによる電力損失がありますので、製品1台分の定格電力(定格出力電圧×定格出力電流)を超えないようにしてください。

### ●出力電圧が出ない場合

過電流保護または、過電圧保護が機能している可能性があります。また、入力に雷サージなどの大きなサージ電圧が印加された場合は、内部保護回路が機能している可能性も考えられます。

以下の2点を確認後も出力電圧が出ない場合は、当社までお問い合わせください。

・過電流保護の確認方法

負荷が過電流状態(短絡含む)になっていないかを(負荷線をはずして)確認してください。

・過電圧保護、内部保護の確認方法

いったん入力電源をOFFし、5分以上放置後、入力電源を再投入してください。

### ●入力投入時の音について

<形S8VK-T48024、形S8VK-T96024>

高調波電流抑制回路を搭載しているため、入力投入時に音がすることがありますが、内部電圧が安定するまでの過渡的なものであり異常ではありません。

### ●廃棄について

廃棄する場合は産業廃棄物として処理してください。

## 無償保証期間と無償保証範囲

### 〔無償保証期間〕

納入品の保証期間は当社工場出荷後3年と致します。

### 〔無償保証範囲〕

次の範囲を使用条件とします。

1. 平均使用温度40℃以下(本体周囲温度)
2. 平均負荷率80%以下
3. 取り付け方法：標準取り付け

※ただし最大定格はデイレートンク曲線の範囲内とします。

上記保証期間中に当社側の責により故障を生じた場合は、その商品の故障部分の交換または修理を、その商品のご購入あるいは納品場所において無償で行わせていただきます。

ただし、次に該当する場合は、この保証の対象範囲から除外させていただきます。

- (1) 本カタログまたは別途取り交わした仕様書などにて確認された以外の、不適当な条件・環境・取り扱い並びに使用による場合。
- (2) 故障の原因が納入品以外の事由による場合。
- (3) 当社以外による分解・改造または修理による場合。
- (4) 商品本来の使い方以外の使用による場合。
- (5) 当社出荷当時の科学・技術の水準では予見できなかった事由による場合。
- (6) その他、天災、災害など当社側の責ではない原因による場合。

なお、ここでいう保証は、納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害は保証範囲外です。

## 予防保全のための推奨交換時期と定期的な交換のお奨め

予防保全のための推奨交換時期は商品の使用設置環境等に大きく影響されますが、推奨交換時期は7年～10年(\*)を目安にしてください。お客様での商品寿命を超えてのご使用による故障や事故などを防止するためにも、推奨交換時期内での早めの交換をお奨めいたします。ただし、推奨交換時期はあくまでご参考情報であり、商品の寿命を保証するものではありません。

商品には多くの電子部品が搭載されており、これらの部品全てが正常に動作することにより、本来の機能・性能を発揮することができます。しかし、アルミ電解コンデンサは稼動時の周囲温度の影響が大きく、周囲温度が10℃上昇すると寿命が1/2に短くなります(アレニウスの法則)。電解コンデンサが容量低下の寿命になると、製品の故障や事故につながる恐れがあります。そのため、一定期間を経過する毎に商品の交換を実施いただき、装置の故障や事故を出来る限り未然に防止するようお奨めします。

\*定格入力電圧、負荷率50%以下、周囲温度40℃以下、標準取り付け状態の場合です。(また、ファン付タイプのファンは除きます。)

なお、当機種では上記の条件で期待寿命が10年以上となるように設計しています。

オムロン商品ご購入のお客様へ

## ご承諾事項

平素はオムロン株式会社(以下「当社」)の商品をご愛用いただき誠にありがとうございます。  
「当社商品」のご購入について特別の合意がない場合には、お客様のご購入先にかかわらず、本ご承諾事項記載の条件を適用いたします。ご承諾のうえご注文ください。

### 1. 定義

本ご承諾事項中の用語の定義は次のとおりです。

- ①「当社商品」:「当社」のFAシステム機器、汎用制御機器、センシング機器、電子・機構部品
- ②「カタログ等」:「当社商品」に関する、ベスト制御機器オムロン、電子・機構部品総合カタログ、その他のカタログ、仕様書、取扱説明書、マニュアル等であって電磁的方法で提供されるものも含まれます。
- ③「利用条件等」:「カタログ等」に記載の、「当社商品」の利用条件、定格、性能、動作環境、取り扱い方法、利用上の注意、禁止事項その他
- ④「お客様用途」:「当社商品」のお客様におけるご利用方法であって、お客様が製造する部品、電子基板、機器、設備またはシステム等への「当社商品」の組み込み又は利用を含みます。
- ⑤「適合性等」:「お客様用途」での「当社商品」の(a)適合性、(b)動作、(c)第三者の知的財産の非侵害、(d)法令の遵守および(e)各種規格の遵守

### 2. 記載事項のご注意

「カタログ等」の記載内容については次の点をご理解ください。

- ① 定格値および性能値は、単独試験における各条件のもとで得られた値であり、各定格値および性能値の複合条件のもとで得られる値を保証するものではありません。
- ② 参考データはご参考として提供するもので、その範囲で常に正常に動作することを保証するものではありません。
- ③ 利用事例はご参考ですので、「当社」は「適合性等」について保証いたしかねます。
- ④ 「当社」は、改善や当社都合等により、「当社商品」の生産を中止し、または「当社商品」の仕様を変更することがあります。

### 3. ご利用にあたってのご注意

ご採用およびご利用に際しては次の点をご理解ください。

- ① 定格・性能ほか「利用条件等」を遵守しご利用ください。
- ② お客様ご自身にて「適合性等」をご確認いただき、「当社商品」のご利用の可否をご判断ください。  
「当社」は「適合性等」を一切保証いたしかねます。
- ③ 「当社商品」がお客様のシステム全体の中で意図した用途に対して、適切に配電・設置されていることをお客様ご自身で、必ず事前に確認してください。
- ④ 「当社商品」をご使用の際には、(i) 定格および性能に対し余裕のある「当社商品」のご利用、冗長設計などの安全設計、(ii) 「当社商品」が故障しても、「お客様用途」の危険を最小にする安全設計、(iii) 利用者に危険を知らせるための、安全対策のシステム全体としての構築、(iv) 「当社商品」および「お客様用途」の定期的な保守、の各事項を実施してください。
- ⑤ 「当社」はDDoS攻撃(分散型DoS攻撃)、コンピュータウイルスその他の技術的な有害プログラム、不正アクセスにより、「当社商品」、インストールされたソフトウェア、またはすべてのコンピュータ機器、コンピュータプログラム、ネットワーク、データベースが感染したとしても、そのことにより直接または間接的に生じた損失、損害その他の費用について一切責任を負わないものとします。  
お客様ご自身にて、(i) アンチウイルス保護、(ii) データ入出力、(iii) 紛失データの復元、(iv) 「当社商品」またはインストールされたソフトウェアに対するコンピュータウイルス感染防止、(v) 「当社商品」に対する不正アクセス防止についての十分な措置を講じてください。
- ⑥ 「当社商品」は、一般工業製品向けの汎用品として設計製造されています。  
従いまして、次に掲げる用途での使用は意図しておらず、お客様が「当社商品」をこれらの用途に使用される際には、「当社」は「当社商品」に対して一切保証をいたしません。ただし、次に掲げる用途であっても「当社」の意図した特別な商品用途の場合や特別の合意がある場合は除きます。  
(a) 高い安全性が必要とされる用途(例:原子力制御設備、燃焼設備、航空・宇宙設備、鉄道設備、昇降設備、娯楽設備、医用機器、安全装置、その他生命・身体に危険が及ぶ用途)  
(b) 高い信頼性が必要な用途(例:ガス・水道・電気等の供給システム、24時間連続運転システム、決済システムほか権利・財産を取扱う用途など)  
(c) 厳しい条件または環境での用途(例:屋外に設置する設備、化学的汚染を被る設備、電磁的妨害を被る設備、振動・衝撃を受ける設備など)  
(d) 「カタログ等」に記載のない条件や環境での用途
- ⑦ 上記3. ⑥(a)から(d)に記載されている他、「本カタログ等」記載の商品は自動車(二輪車含む、以下同じ)向けではありません。自動車に搭載する用途には利用しないでください。自動車搭載用商品については当社営業担当者にご相談ください。

### 4. 保証条件

「当社商品」の保証条件は次のとおりです。

- ① 保証期間:ご購入後1年間といたします。(ただし「カタログ等」に別途記載がある場合を除きます。)
- ② 保証内容:故障した「当社商品」について、以下のいずれかを「当社」の任意の判断で実施します。  
(a) 当社保守サービス拠点における故障した「当社商品」の無償修理(ただし、電子・機構部品については、修理対応は行いません。)  
(b) 故障した「当社商品」と同数の代替品の無償提供
- ③ 保証対象外:故障の原因が次のいずれかに該当する場合は、保証いたしません。  
(a) 「当社商品」本来の使い方以外のご利用  
(b) 「利用条件等」から外れたご利用  
(c) 本ご承諾事項「3. ご利用にあたってのご注意」に反するご利用  
(d) 「当社」以外による改造、修理による場合  
(e) 「当社」以外の者によるソフトウェアプログラムによる場合  
(f) 「当社」からの出荷時の科学・技術の水準では予見できなかった原因  
(g) 上記のほか「当社」または「当社商品」以外の原因(天災等の不可抗力を含む)

### 5. 責任の制限

本ご承諾事項に記載の保証が、「当社商品」に関する保証のすべてです。

「当社商品」に関連して生じた損害について、「当社」および「当社商品」の販売店は責任を負いません。

### 6. 輸出管理

「当社商品」または技術資料を、輸出または非居住者に提供する場合は、安全保障貿易管理に関する日本および関係各国の法令・規制を遵守ください。お客様が法令・規則に違反する場合には、「当社商品」または技術資料をご提供できない場合があります。

## オムロン株式会社 インダストリアルオートメーションビジネスカンパニー

製品に関するお問い合わせ先

お客様  
相談室



0120-919-066

携帯電話・IP電話などではご利用いただけませんので、右記の電話番号へおかけください。

055-982-5015  
(通話料がかかります)

受付時間：9:00～19:00 (12/31～1/3を除く)

クイック オムロン



オムロンFAクイックチャット

[www.fa.omron.co.jp/contact/tech/chat/](http://www.fa.omron.co.jp/contact/tech/chat/)

技術相談員にチャットでお問い合わせいただけます。(I-Webメンバーズ限定)

受付時間：平日9:00～12:00 / 13:00～17:00 (土日祝日・年末年始・当社休業日を除く)

※受付時間、営業日は変更の可能性がございます。最新情報はリンク先をご確認ください。



その他のお問い合わせ：納期・価格・サンプル・仕様書は貴社のお取引先、または貴社担当オムロン販売員にご相談ください。オムロン制御機器販売店やオムロン販売拠点は、Webページでご案内しています。



オムロン制御機器の最新情報をご覧ください。緊急時のご購入にもご利用ください。 [www.fa.omron.co.jp](http://www.fa.omron.co.jp)

本誌には主に機種のご選定に必要な内容を掲載しており、ご使用上の注意事項等を掲載していない製品も含まれています。本誌に注意事項等の掲載のない製品につきましては、ユーザーズマニュアル掲載のご使用上の注意事項等、ご使用の際に必要な内容を必ずお読みください。

- 本誌に記載の標準価格はあくまで参考であり、確定されたユーザ購入価格を表示したものではありません。本誌に記載の標準価格には消費税が含まれておりません。
- 本誌にオープン価格の記載がある商品については、標準価格を決めていません。
- 本誌に記載されているアプリケーション事例は参考用ですので、ご採用に際しては機器・装置の機能や安全性をご確認の上、ご使用ください。
- 本誌に記載のない条件や環境での使用、および原子力制御・鉄道・航空・車両・燃焼装置・医療機器・娯楽機械・安全機器、その他人命や財産に大きな影響が予測されるなど、特に安全性が要求される用途に使用される際には、当社の意図した特別な商品用途の場合や特別の合意がある場合を除き、当社は当社商品に対して一切保証をいたしません。
- 本製品の内、外国為替及び外国貿易法に定める輸出許可、承認対象貨物(又は技術)に該当するものを輸出(又は非居住者に提供)する場合は同法に基づく輸出許可、承認(又は役務取引許可)が必要です。
- 規格認証/適合対象機種などの最新情報につきましては、当社Webサイト([www.fa.omron.co.jp](http://www.fa.omron.co.jp))の「規格認証/適合」をご覧ください。

オムロン商品のご用命は